

いせさきしサポートファイルの特徴

このサポートファイルは、育ちの記録をまとめ、さまざまなライフステージの中でご本人とその家族が関係機関と連携をとりながら、安心して過ごせることを願って作成しました。

○どんなライフステージからも記入できるよう、3ステージに分けられています。

幼児期

学齢期

成人期

どのステージもご本人のことを知ってもらえるためにプロフィールや、関係機関（幼稚園・保育園、学校、医療、療育、相談先等）、発達の記録、現在の状況が記入できます。



○関係書類と一緒に管理できるファイリング式です。

○記入する内容は、ご本人の重要な情報です。保管には十分注意してください。

サポートファイルをご活用ください

- ・記入するとご本人の情報がまとまり、必要なことが伝わりやすくなります。
- ・記録をまとめておくに関係する人との話し合いもスムーズになります。
- ・必要な情報が的確に伝わると、適切な支援や一貫した支援が受けやすくなります。
- ・家庭以外の場所での子どもの姿も貴重な情報です。先生や支援者の方からのメッセージやエピソード記入欄をご利用ください。
- ・緊急時にも適切に情報を伝えることができます。



☆まずは記入しやすいところから書き始めてみませんか☆

◎こんな心配、困った経験ありませんか？

～成人期版サポートファイルをご活用ください。～

げんざい じぶんじしん ようしょうき ひつよう じょうほう
・現在の自分自身のことや幼少期のことで必要な情報を
かんけい ひと つたえたい
関係する人に伝えたい。



おや びょうき かてい つごう ほんにん ほごしゃ はなれて
・親が病気になったとき、家庭の都合で本人が保護者と離れて
すこす はいりよ ほしい
過ごすとき、配慮して欲しいことがある。



しごと はじめる しょくば かわる ほんにん あったひつよう
・仕事を始めるとき、職場が変わるとき、本人に合った必要な
しえん えられる しんぱい
支援が得られるか心配。



<サポートファイルをご利用ください>

- サポートファイルにご本人の情報を記録すると、関係機関や関わる人々の間で情報共有や引継ぎがスムーズになります。
- 親が病気になったときや、急な用事でご本人と保護者が離れて過ごすことになったときにも適切に必要な情報が伝わります。
- 乳幼児期～学齢期～成人期まで、ご本人の歩みの記録になるファイルでもあります。

